



発行所
中建日報社

日本測量協会

中国地域から3社が受賞 公共測量品質管理優秀賞

日本測量協会(清水英範会長)が毎年実施している『公共測量品質管理優秀賞』に、今年是中国

地域から田中技研コンサルタント(防府市)、なれば技研(倉敷市)、広島県土地改良事業団体連合会

(広島市)の3社が選ばれた。2日に表彰式を広島市東区の広島ガーデンパレスで開催。受賞者それぞれに対して、同協会の村上真幸副会長が記念の盾と副賞を手渡した。



記念撮影(前列が村上副会長と受賞者)

表彰式であいさつに立った同協会中国支部の山本宏章技術センター長は「中国地域で3社が受賞するのは、第15回(2019年)以来2度目となり、大変喜ばしく思っている。今回の受賞を契機に、より一層の技術力および品質の向上に取り組み、ますます活躍されることを祈念している」とお祝いの言葉を述べた。

これを受け、各受賞者が謝辞。その中には「こ

れからも高品質なものができるよう努力していく」といった今後の意気込みや、工夫した点、苦労した点も披露された。

『公共測量品質管理優秀賞』の表彰制度は、05年4月の「公共工事の品質確保の促進に関する法律(品確法)」の施行を機に創設。同協会が前年度に実施した公共測量成果の検定で、特に品質が優れていた測量会社を表彰するものとなり、20回目を数える今年は全国で2012社の中から36社(基準点測量26社、地図作成10社)を選んだ。中国地域で選ばれた3社は、いずれも基準点測量で優秀賞に輝いた。なお、田中技研コンサルタントとなれば技研は2年度、広島県土地改良事業団体連合会は3度目の受賞となる。